



公表日:令和2年3月3日

事業所名:放課後等デイサービスそらいろチョコ

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	●		様々な活動を十分に行うことが可能です。幅4.8m高さ3.3mのボルタリングや飛び降りても幅4.8m、30cm厚の安全な大型マットもあります	
	2 職員の配置数は適切であるか	●		基準に適した人数を配置しており、言語聴覚士・保育士を配置してます	契約時に配置職員の配置や資格を理解していただきやすいように説明していきます
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	●		施設は入口からバリアフリー化しています。室内。トイレ全て(相談室除く)は手すりやスロープがありバリアフリーです、車いすでも利用可能なトイレもあります	見学・契約時、施設の内部を全て見学して頂くことができない保護者もおられるので、今後見学していただくようにします
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	●		毎日の申し送りにおいて、職員全体で討議し、実践、振り返り、評価を行っています	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	●		保護者向け評価を実施しています。年に2回保護者懇談会を設け、事業に対する意見、要望をお聞きする機会を設けています	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	●		ホームページにて公開しております	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		●		第三者による外部評価を形式的に行えていなですが、他事業所からのアドバイスなどは積極的に取り入れ、業務改善を行っています
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	●		研修を会社負担するかわりに研修内容を他の職員への伝達や情報の共有を行っております	

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	9	●		6ヶ月ごとにごとに保護者から最新の情報やご希望を頂き、アセスメントを更新しています。それらをもとに支援計画を作成しています	
	10	●		1人1人の課題、年齢・性別、特性に合わせて個別課題や集団活動への取り組みを行っています	
	11	●		月間予定を児童発達支援管理責任者を中心に立案し、職員全体で確認や予定の詳細の決定を行っています	
	12	●		プログラムを曜日固定ではなく毎日ランダムに組み合わせると同じプログラムが行われないように工夫しています	プログラムの質の向上を目指し、充実して行えるよう情報収集を行っていきます
	13	●		平日・休日・長期休暇それぞれに適したプログラムやイベントを立案し、実施しています	
	14	●		個別指導(個々のトレーニング・宿題・課題)とペア活動(小集団でのプログラムSSTなど)、毎月開催のおでかけの集団活動(土曜は、ほぼ毎週集団活動としてクッキングや季節のイベント、大阪府下近郊の大きな公園で活動したりしています)	
	15	●		毎日、振り返りと申し送り、送迎時間の確認、プログラムの内容とプログラムの役割を確認しております	
	16	●		その日に各職員が気付いた点や気になることはその日のうちに児童発達管理責任者と説明をして記録ノートに記載。、翌日の申し送り時に共有したり小会議を開き意見交換を行っています	
	17	●		当日の支援内容や気になる事項に関しては毎日記録をし、翌日の申し送り時に職員間の共有を行い、支援の検証や改善を行っています	

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	●		6ヶ月に一度、モニタリングと支援計画の見直しを行い、保護者との懇談を行って確認して頂く時間を設けています	
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか		●	様々な活動を感覚運動(感覚統合)・粗大運動・微細運動・SST・公園遊び・遠足を組み合わせてコミュニケーションスキル・ソーシャルスキルの向上に力をいれております	ガイドラインを意識した内容かどうかという視点については、まだ十分でない部分もあります。今後はガイドラインの視点をしっかり取り入れつつ、適切な支援内容設定ができるようにしていきます
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	●		会議には児童発達支援管理責任者が参加し、情報・意見交換を行っています。終了後、会議内容を全職員に報告しています	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	●		支援級の担任や学校との連絡は随時情報共有を行っており、保護者からの依頼や児童発達支援管理責任者が判断する場合に担任と面談や保護者を含めた三者面談を行っております	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		●	主治医との連絡体制はとっており、医療的ケア以外では保護者からの希望があれば連携した体制で対応しております	該当の利用者はいませんが、連携体制を準備していこうと思っております
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		●	保護者から依頼があれば対応しています。会議開催が難しい場合は保護者より状況を確認しています	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	●		学校を卒業をして障害福祉サービス事業所へ移行の場合は、移行事業所の管理者へ情報提供を行っております	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		●		現在は保護者との面談により、支援センターの助言を確認しており、今後はできるだけ研修にも参加を心がけて行きます

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		●	地域の児童館に行っていますが、今後は交流も積極的に行っていきたいと思います	機会を増やし、交流を充実して行えるよう情報収集を行っています
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		●		児童発達支援管理責任者が中心となって参加し、必要に応じてその他職員も可能な限り参加を検討しております
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	●		送迎時に保護者から家庭での様子や気になる点等を伺っています。必要に応じて面談や電話連絡を随時行っています	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		●		現在のところ実施出来ていませんが、ペアレント・トレーニングの外部研修に職員が参加しています
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	●		見学時に支援内容の説明をしています。また契約時に重要事項・契約書の説明を行っています	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	●		送迎時に保護者から家庭での様子や気になる点等を伺っています。必要に応じて面談・相談を随時行っています	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	●		年2回の保護者会を開催しています	多くの保護者が参加しやすい、連携がもっととれるように工夫していきます
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	●		苦情対応マニュアルを作成しており、契約時に苦情窓口の説明をしています。また苦情等があった場合には迅速な対応を心掛けています	苦情報告シートでの対応範囲を広げていきます
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	●		不定期で会報を発行しており、行事予定や活動予定表は毎月お知らせをしています。またフェイスブックも利用しています	行事予定・活動予定表をホームページにも掲載していくよに考えており、発信ツールを増やし、情報提供を充実させる予定です

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	35 個人情報に十分注意しているか	●		個人情報の資料に関しては、鍵付きの保管庫で保管・管理しています。ホームページでは個人が特定されにくいように加工をしてアップしております	社内研修をさらに充実させ職員の質の向上をめざします
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	●		児童には絵カード等を使用しての意思疎通や研修等で知識を深め、個々に合ったコミュニケーション方法を検討し実践しています	保護者にさらに情報伝達できるように職員で検討し実践していきます
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		●	施設を開放してするイベントを行っておりますが、児童の学校での知人や兄弟・親戚の参加となっております	今後は地域住民も招待できる事業運営を考えていきたいと思っております
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		●	緊急時・防犯・感染症対策の各マニュアルを作成しています。感染症に対応した対応キットも準備しています	保護者への周知に関しては今後行っていきます。また発生を想定した訓練を行っていきます
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	●		内容は消防署へ届出を行い、防災訓練を行っております	防災訓練の予定を周知徹底を行っていきます
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	●		会社全体で虐待に関する研修を行っており、参加出来ない職員は報告書を確認し、情報共有を行っております	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	●		やむを得ず他害の恐れがあり組織的に決定をして、身体拘束を行う場合は、保護者には十分な説明と保護者からの了解は得ています	身体拘束を行う恐れがある場合は、児童発達支援計画には記載し、保護者には十分な説明と保護者からの了解を得ていきます
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	●		契約時にアレルギーの有無を確認し、職員に情報を共有し、おやつ等は保護者に直接確認後に個別に保管しております	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	●		ヒヤリハット事例の報告を行い、即 防止策の検討を行っております。月1回の職員会議の中で、情報を共有し検証と再発防止に努めています	